



# 令和3年度瀬戸内市応援寄附 (ふるさと納税) 実績報告

全国の多くの皆さんから8億1,271万6,899円のご寄附をいただきました  
本当にありがとうございました

## ふるさと納税とは？

ふるさと応援寄附(ふるさと納税)とは、自分の生まれ育ったふるさとの自治体や応援したい自治体に寄附を行う制度です。寄附は、出身地に限らず、全国どここの自治体に対しても行うことができます。

図秘書広報課 ☎0869-24-7095

市では、「ふるさと納税制度」がスタートした平成20年から「瀬戸内市応援寄附条例」に基づいて、いただいた寄附金を寄附者の意向に沿った事業に活用しています。  
令和3年度に全国の寄附者から本市へ寄せられた応援寄附金は、総額8億1,271万6,899円でした。

いただいた寄附金は「瀬戸内市応援基金」に積み立て、寄附金の使い道に沿った事業に活用しています(下表参照)。

### ■個人からの寄附

寄附金の使い道	件数(件)	金額(円)
①産業の振興に関する事業	2,970	55,206,000
②自然または環境の保全に関する事業 (人と猫が幸せに暮らせるまちづくりのために)	6,207 (内208)	115,400,731 (内4,376,231)
③医療または福祉の充実に関する事業	5,007	96,163,000
④教育、文化またはスポーツの振興に関する事業	5,107	107,836,500
⑤安全・安心なまちづくりに関する事業	1,037	17,538,500
⑥人権に関する事業	424	7,076,500
⑦SDGsの推進に関する事業	1,072	20,504,000
⑧市民活動団体の支援に関する事業	185	3,096,500
⑨市長が必要と認める事業	21,269	373,751,000
⑩市長が必要と認める事業(※各種プロジェクト)	113	7,544,168
合計	43,391	804,116,899

### ■企業からの寄附

プロジェクト名	件数(件)	金額(円)
ハンセン病療養所世界遺産登録推進プロジェクト	3	5,300,000
夢二のふるさと芸術交流プロジェクト	1	3,000,000
こどもひろばプロジェクト	3	300,000
合計	7	8,600,000

## 令和3年度の主な使い道

### ●産業の振興に関する事業

- 耕作放棄地解消事業 3,000,000円
- 観光客誘致促進事業委託料 4,999,000円

### ●自然または環境の保全に関する事業

- 有害鳥獣防護柵など設置補助金 6,678,000円
- 資源ごみ回収団体報奨金 2,714,000円
- 浄化槽設置整備事業費補助金 2,000,000円
- 猫不妊去勢手術費補助金 1,566,000円

### ●医療または福祉の充実に関する事業

- タクシー活用助成事業 14,298,000円
- こどもひろば推進事業 5,095,000円
- 保育園への外国人講師派遣委託料 3,920,000円
- 児童遊園地管理運営事業 994,000円

### ●教育、文化またはスポーツの振興に関する事業

- 義務教育修了時進学・就職応援金 3,360,000円
- 幼稚園、小学校外国人講師派遣事業 21,120,000円
- 美術館管理運営事業 6,000,000円
- 小・中学校デジタル教科書利用料 5,042,000円

### ●安全・安心なまちづくりに関する事業

- 安全運転支援装置整備補助金 254,000円
- 防犯機能付き電話設置補助金 153,000円

### ●人権に関する事業

- ハンセン病療養所世界遺産登録推進協議会補助金 3,700,000円

### ●市長が必要と認める事業

- 博物館新駐車場整備事業 5,598,000円
- 日本刀デジタルコンテンツ制作委託料 8,756,000円
- 文化観光拠点計画事業 2,759,000円

## 【令和3年度の実績】

(令和3年4月1日～  
令和4年3月31日)

### 寄附件数

**43,398件**

### 寄附金額

**8億1,271万6,899円**

### ※各種プロジェクト

- 山鳥毛里づくりプロジェクト
- ハンセン病療養所世界遺産登録推進プロジェクト
- 夢二のふるさと芸術交流プロジェクト
- こどもひろばプロジェクト

# みんなで取り組もう！SDGs～より良い未来のために～

エス・ディー・ジーズ

## SDGsってなに？



1 貧困をなくそう  
2 飢餓をゼロに  
3 すべての人に健康と福祉を  
4 質の高い教育をみんなに  
5 ジェンダー平等を実現しよう  
6 安全な水とトイレを世界中に  
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに  
8 働きがいも経済成長も  
9 産業と技術革新の基盤をつくろう  
10 人や国の不平等をなくそう  
11 住み続けられるまちづくりを  
12 つくる責任つかう責任  
13 気候変動に具体的な対策を  
14 海の豊かさを守ろう  
15 陸の豊かさを守ろう  
16 平和と公正をすべての人に  
17 パートナリシップで目標を達成しよう

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称で、エス・ディー・ジーズと読みます。2015年9月の国連サミットにおいて全会一致で採択された国際社会の共通目標で、「誰一人取り残さない」という理念のもと、全ての人が幸せであり続けるために、より良い未来に向けて世界中で取り組む17の目標(ゴール)があります。

## 私たちにできることは？

SDGsは全世界共通の壮大な目標であるため自分のこととして身近に感じられないかもしれませんが、一人一人が毎日の生活を少しずつ変えていくことで、着実にSDGsの達成に近づいていきます。SDGsは、皆さん一人一人が地域で助け合い、安心して暮らしていくことにつながっているのです。



## 瀬戸内市の取り組み

瀬戸内市が掲げるまちの将来像「人と自然が織りなす しあわせ実感都市 瀬戸内」は、SDGsの理念と一致するものです。瀬戸内市では、人口減少や少子高齢化などの地域課題の解決と持続可能な地域づくりに向け、令和3年度にSDGsの理念を反映させた第3次瀬戸内市総合計画を策定しました。第3次総合計画とSDGsに一体的に取り組むことで、持続可能なまちづくりを推進し、まちの将来像の実現とSDGsの達成を目指します。

## SDGs出前講座

SDGsとは何か、持続可能な社会の実現に向けて具体的にどのような行動をとればよいのかなど、SDGsに関する理解や関心を深めてもらい、実践のきっかけにしてもらうために、SDGs出前講座を行っています。

この出前講座は、邑久高校生が地域学「セトリー」で作成した「瀬戸内市オリジナルSDGsカードゲーム」を活用し、瀬戸内市の課題を身近に感じてもらう、カードの組み合わせと発想力で、地域課題の解決方法を考える内容です。楽しくゲームを行う中で、一見難しく思えるSDGsを身近なものとして理解することができます。企業等の勉強会、学校の授業、地域の集まりなどで、ぜひご利用ください。

### ○申込みできる人

瀬戸内市内に在住、在勤、在学する6人以上で構成された団体など

### ○出前講座の会場

市内に限ります。会場は依頼者が確保してください。

### ○申し込み方法

出前講座を受講しようとする1カ月前までに、担当課と開催日時・内容などの打ち合わせをしてください。担当課の業務都合により、希望の日時に添えない場合があります。



### ※注意事項

公の秩序を乱し、または善良な風俗を阻害する恐れがあるとき、政治・宗教または営利を目的とした催しものなどを行う恐れがあるときは、出前授業は実施できません。

図 SDGs推進室(企画振興課内)  
☎0869-22-1113  
☎0869-22-3304